

未来農業のフロンティア育成研修 研修生・修了生 新たな指導農業士を紹介します!

1年生

 東海林健太さん (岩城・野菜)
 阿部大輝さん (東由利・肉用牛)
 齋藤颯さん (西目・果樹)

2年生

 金子弥生さん (大内・花き)
 佐藤亮太さん (岩城・野菜)

卒業生

 長谷部朱里さん (大内・野菜)

御活躍
期待しています!!

指導農業士

 須田貴志氏 (にかほ市象潟)

○経営概況
水稲：26ha
ねぎ：1.6ha
・(株)権右衛門設立。
・担い手確保に積極的に取り組んでいます。

 齋藤泰芳さん (仁賀保・花き)
 其部龍斗さん (本荘・野菜)
 佐々木肇さん (象潟・野菜)
 岡見雄人さん (大内・花き)

令和4年度 職員の紹介 よろしくお願ひします!

- ### 産地・普及班
- 産地づくり支援
 - 試験研究機関との連携、生産技術の実証 等



- (下段右より) 副主幹 熊谷 千尋 (花き)
主幹兼班長 片野 英樹 (作物)
主査 今野かおり (野菜)
(上段右より) 技師 三浦 史 (作物) 新規採用
技師 渋谷 彩歌 (野菜)
技師 安田 朱里 (畜産)

- ### 担い手・経営班
- 農業経営体や新規就農者の確保や支援
 - 集落営農組織の複合化、起業支援 等



- (下段右より) 主任 長井富士子 (花き)
技師 成田真衣子 (作物) 新
技師 河端 美玖 (野菜)
(上段右より) 副主幹 佐藤 智則 (果樹)
主幹兼班長 吉田 育男 (経営)
副主幹 佐藤 琢哉 (畜産) 新

異動になりました。お世話になりました。

副主幹 牧 国博 → 畜産試験場主任研究員 主査 池田 直美 → 仙北地域振興局主査
技師 三井 貴博 → 北秋田地域振興局技師

普及だより

No. 133
令和4年
7月1日

編集と発行  由利地域振興局農林部 農業振興普及課
TEL: 0184-22-8354 FAX: 0184-22-6974


たまねぎの産地化に向けた取組





気候変動リスクの分散のため、これまで取組のなかった日本海側においてもたまねぎの産地化が進んでいます。由利地域の農業法人でも、実需者からたまねぎの出荷要望を受け、越冬リスクの無い春植えたまねぎが栽培されています。農業振興普及課では品種比較試験や防除暦の作成等、栽培支援を行っています。

今年度のごあいさつ



由利地域振興局農林部農業振興普及課長 福田 正文

農業振興普及課の業務につきまして、日ごろより御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、国際情勢の緊張が高まり、食料の安定確保の重要性が再認識されているほか、コロナ禍による需要の変化や人口減少による労働力不足の顕在化など、農林水産業を取り巻く情勢が大きく変化中、県では、新たな「農林水産ビジョン」に基づき、農業の食料供給力の強化を目指し、関連施策を展開しているところです。

農業振興普及課では、「多様な担い手の確保・育成」及び「由利地域の足腰の強い産地づくり」を重点的に推進することとし、由利地域のトップ品目であるアスパラガスやリンドウ・小ギクの生産拡大や畜産産地の強化等を進めるほか、加工・業務用たまねぎやシャインマスカットの産地化など、新たなチャレンジへの支援を行います。

今後とも由利地域の農業振興を、生産者の皆様や市・JA等の関係団体と連携しながら支援して参りますので、よろしくお願いいたします。

この印刷物は8,350部作成し、印刷経費は1部あたり9.9円です。

令和4年度 普及重点推進事項

由利地域の農業発展のため、本年度は次の課題について重点的に取り組みます。

重点プロジェクト計画

既存メガ団地の経営改善と新たな団地形成に向けた支援

既存のメガ団地の安定経営に向けて、各品目の単収、品質の高位安定化及び、労働生産性の改善を支援します。また、今後新たな団地形成に向け高収益作物の栽培技術習得を支援します。

- 各品目の単収・品質向上に向けた技術支援
- 経営分析による経営改善支援
- ねぎの技術習得支援



由利地域農業の持続的な発展を支える多様な担い手の確保・育成

由利地域農業の持続的な発展に向け、経営の合理化や既存組織の統合・再編による経営体質の強化を図るとともに、移住や農外参入等、多様なルートからの就農を促します。

- 地域の担い手の構造再編支援活動
- 企業的経営への転換支援
- 移住・就農希望者の掘り起こしと定着支援



令和4年度 主な指導施設の設置状況

由利地域にあった技術の実証を行うとともに、地域の皆さまにそれらの技術をご紹介します。

▶ 作物

- ①普及計画重点課題解決実証ほ（にかほ市上坂）
- ②サキホコレ技術普及展示ほ（由利本荘市西目、にかほ市馬場）
- ③あきたこまちR展示ほ（にかほ市釜ヶ台）

▶ 野菜

- ④排水条件改善モデル実証（由利本荘市西目、大内）
- ⑤「匠の技」の伝承（由利本荘市本荘、鳥海）
- ⑥省力型除草体系（にかほ市象潟）
- ⑦ハウス妻面側面赤ネット（由利本荘市本荘）

▶ 花き

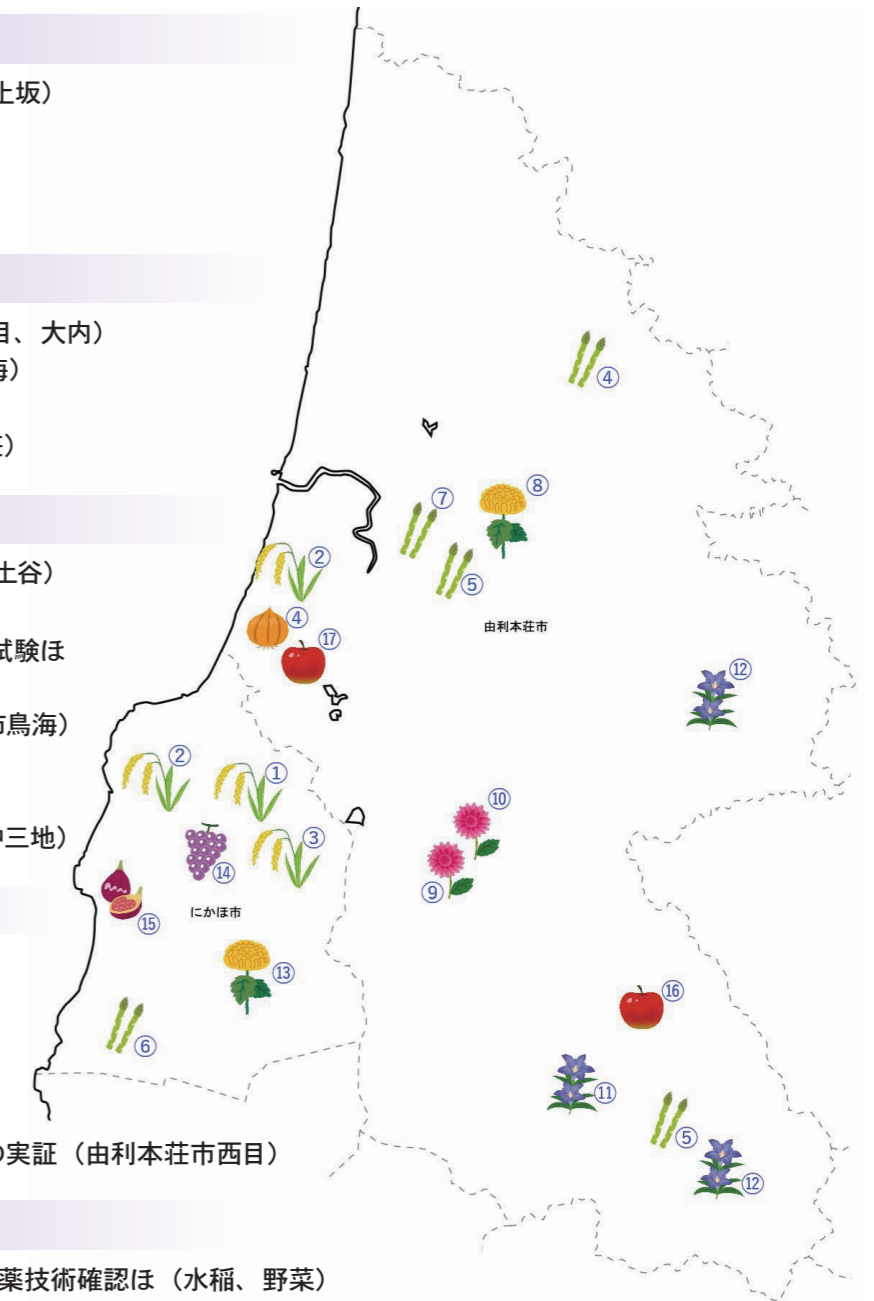
- ⑧排水対策等土壌改良試験ほ（由利本荘市土谷）
- ⑨種苗更新実証ほ（由利本荘市大水口）
- ⑩NAMAHAJEダリア候補品種現地適応性試験ほ（由利本荘市大水口）
- ⑪リンドウ生理障害対策試験ほ（由利本荘市鳥海）
- ⑫リンドウ新品種等現地適応性試験ほ（由利本荘市鳥海、東由利）
- ⑬スマート園芸技術普及実証ほ（にかほ市三中地）

▶ 果樹

- ⑭省力化を基本としたモデル経営実証【販売形態対応型】（にかほ市小国）
- ⑮省力化を基本としたモデル経営実証【管理作業自動化】（にかほ市大竹）
- ⑯雪害軽減技術実証（由利本荘市鳥海）
- ⑰海外ニーズ対応型果実商品化モデル園地の実証（由利本荘市西目）

▶ その他

定点調査ほ（水稲8か所、果樹2か所）、農業技術確認ほ（水稲、野菜）



重点普及指導計画

春植えたまねぎの生産振興

現地巡視会や貯蔵方法の検討等を行い、りん片腐敗病等による収穫後の外品率を低くし、単収を向上させ、実需者からの要望に応えられる出荷量の確保を目指します。

新たなぶどう産地づくり支援

生産者代表、JA、市、振興局等からなる由利地域果樹産地協議会による「由利地域が新たなぶどう産地として歩み出す」取組を支援します。

小ギクとリンドウの需要期安定生産による花き産地の強化

小ギクは展示ほや調査データ等を活用した技術支援、リンドウは技術支援のほか面積維持を図り、栽培技術の高位平準化や需要期の安定生産を目指します。

若手経営体の技術向上による畜産産地の強化

若手繁殖農家の技術支援（繁殖管理、育成管理等）や、酪農経営体への支援（自給飼料調査、消化性のモニタリング等）を通し、早期経営安定を図ります。